

人民元週間レポート

2026年9月11日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗銀行

【人民元為替概況】

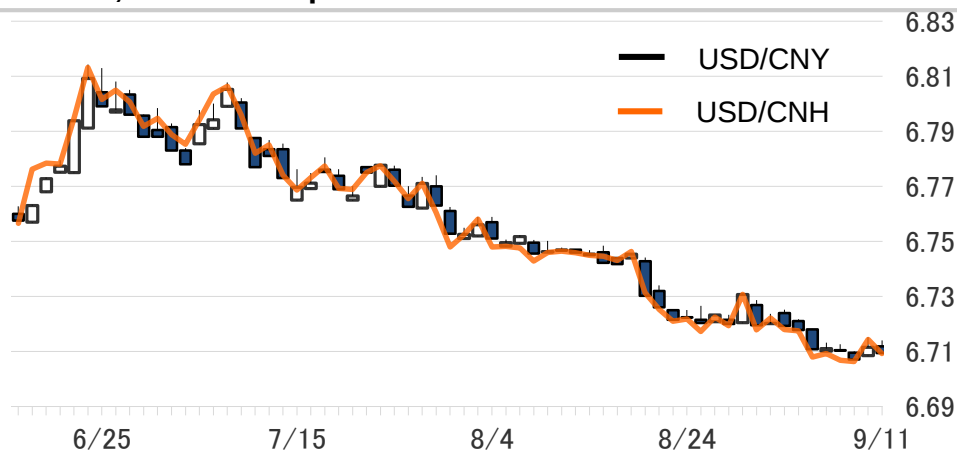
回顧: USDCNYは6.70台へ下落。JPYCNYは円高が進行

- ドル人民元(USDCNY)は7日、6.70台でオープン。取引序盤に6.712台まで上昇するも勢いは続かず、その後は海外時間にかけて軟調に推移。8日には中国貿易統計が公表されるも、相場への影響は限定的。小動きながらもじりじりと値を下げ6.710付近でクローズ。9日も序盤から上値の重い展開となり、小幅に値を切り下げ6.705台半ばまで下落。引けにかけてはやや値を戻し6.7071でクローズした。10日もアジア時間は軟調に推移し6.7050まで下落するも、海外時間に6.71台まで急伸。米国時間に公表された米8月PPIが市場予想を上回ったことや、米国債の実際の買入額が市場予想を下回ったことを受けて米長期金利が上昇する流れにつれてドル買い優勢の展開となった。11日の11時時点では6.71台前半水準にて推移している。
- 円人民元(JPYCNY)は7日、4.30付近でオープン。USDJPYが156円台から154円台まで下落する中、円買いが入り4.35台まで上昇。その後は米国祝日に伴い小動きとなった。8日も円高の流れが継続する中、ドル円は一時153円割れ水準まで下落。JPYCNYも4.39付近まで上昇するも、その後はじり安の展開となり4.35近辺でクローズ。9日は4.37を挟んで小動きとなった後、10日の海外時間には一時4.35割れ水準まで下落。11日の11時時点では4.34台にて推移している。

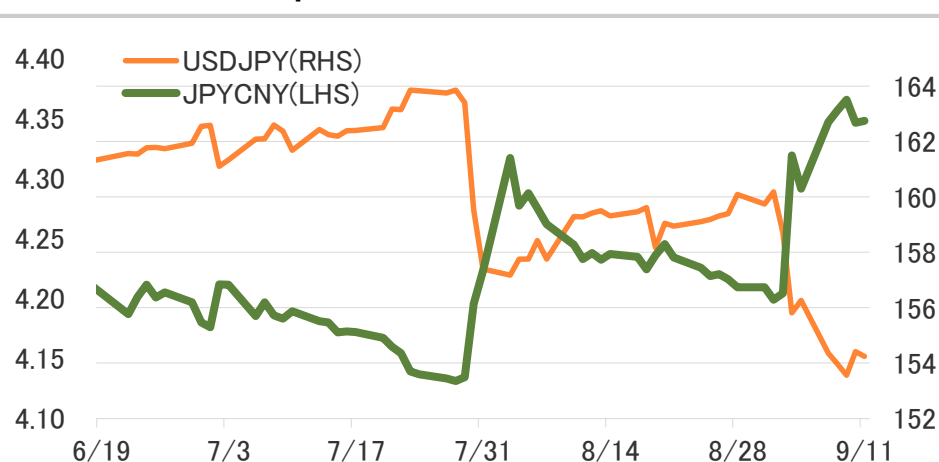
見通し: 米中の中銀イベントを控え、急激な相場変動には留意が必要

- USDCNYは引き続き緩やかな元高推移を予想する。PBOC基準値は足元ほぼ横ばいに設定されており、過度な市場変動が抑制されている一因となっているとみられる。11日に発表される米CPIの結果次第では、今後の米国の利上げ織り込みに変化が生じ、ドル買いが優勢となり相場が反転する可能性には留意が必要。ただし好調な中国貿易輸出を背景とした元高トレンドは継続する可能性が高いと見込む。
- JPYCNYは、9月初めから大きな調整局面を迎えている。15-16日の米FOMC、17-18日の日銀金融政策決定会合と日米中銀イベントを控える中、足元では日米当局者による円安けん制発言や、GPIFの運用資産組替等が材料視され円高が進行しているが、今後の政策運営に関する情報発信次第では、円安方向への巻き戻しが加速する可能性もあり、急激な相場変動には留意が必要。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



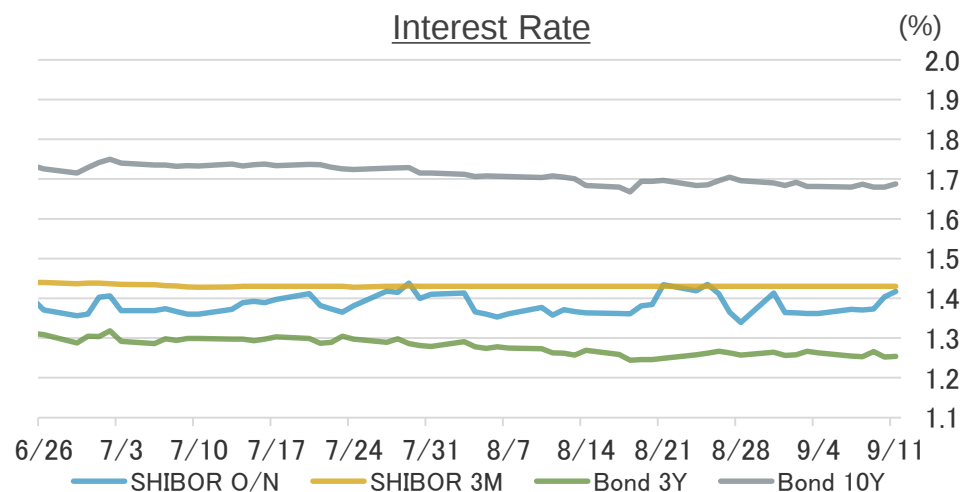
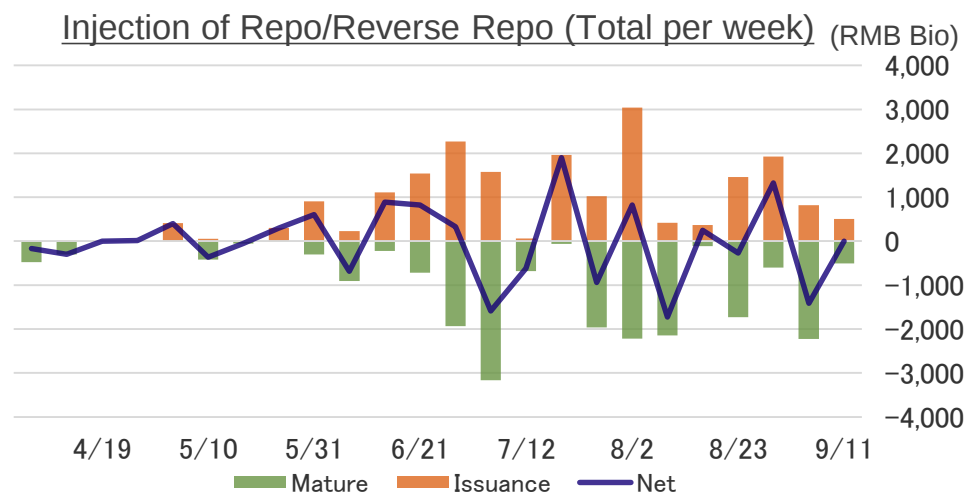
【人民元金利概況】

回顧: O/N金利は1.4%台まで上昇、債券市場は底堅く推移

- PBOCは7日物/翌日物リバースレポを通じて合計85億元の資金供給を実施。満期到来分とネットで15億元の資金吸収を行った。
- 短期資金市場は、PBOCからの資金供給は少額にとどまっていることもあり、週後半にかけてやや資金流動性がややタイトな状況となる中、O/N金利は週後半にかけて1.4%台まで上昇。
- 債券市場は、前週末に中国政府が大手国内金融機関へ資本注入を実施するとの報道を受けて、底堅く推移。9日に公表された中国物価関連指標(CPI・PPI)では、いずれも前回対比で物価上昇が確認されるも、反応は限定的となった。足元で2年債利回りは1.24%半ば付近、5年債利回りは1.40%付近、10年債利回りは1.68%付近にて推移している。

見通し: 潤沢な資金流動性は継続すると見られ、O/N金利は低位安定推移を見込む。

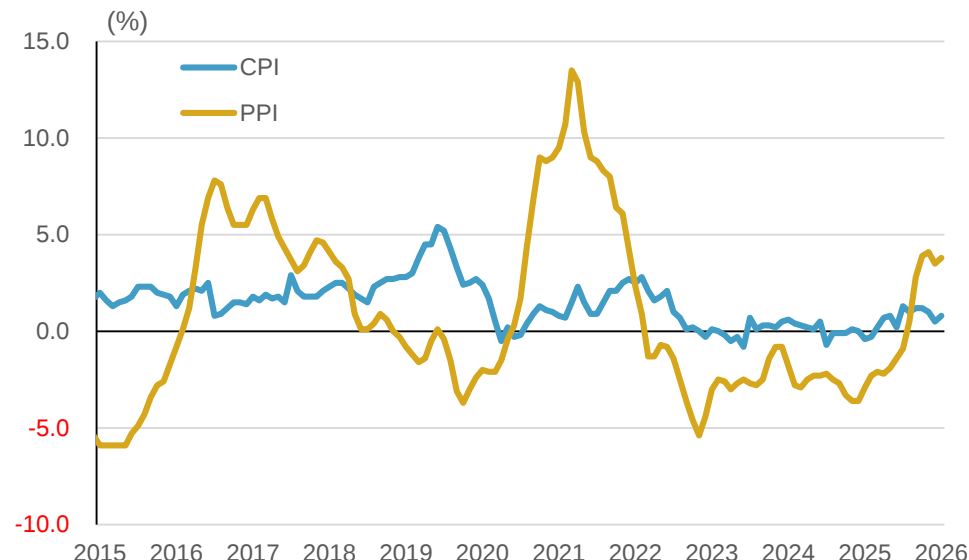
- 短期資金市場では、来週に税期を控える中、PBOCは来週14日から17日の期間におけるO/Nの資金供給オペ実施を事前に公表。日次で最大6,000億元の資金供給オペ実施が予定されており、来週にかけても潤沢な資金流動性は継続すると見られ、O/N金利は低位安定推移を予想する。
- 債券市場は、潤沢な資金流動性等を背景に、金利低下基調が基本線と想定する。来週は15日に小売売上高、鉱工業生産、固定資産投資など、複数の国内経済指標の公表が予定されている。市場予想を下回る結果となった際には、金融緩和観測が一段と高まり、債券市場にて金利低下圧力が高まる可能性もあるため留意が必要。



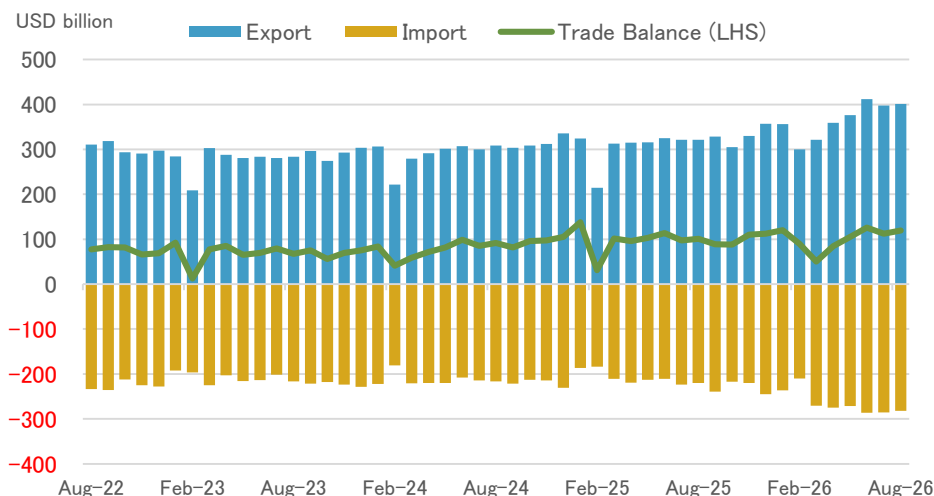
【TOPICS】 中国8月貿易統計・8月物価統計を公表

- 8日、中国税関総署は8月の貿易統計を公表。輸出(ドルベース)は前年同月比+25.0%(予想:+25.9%、前回:+23.9%)の4,014億ドル、輸入は同+28.2%(予想:+31.0%、前回:+27.5%)の2,823億ドルとなった。貿易収支は1,191億ドルの黒字(前回:1,125億ドルの黒字)となった。
- 貿易統計は、米国向け輸出の増加が続き前月に次いで加速した一方、ASEAN・日本・EU向けはいずれも減速。米国・EUは貿易不均衡を過大として位置づける姿勢を強めており、今後の動向には注意が必要。
- 9日、国家統計局は8月CPIおよびPPIを公表。CPIは前年比0.8%(予想:0.8%、前回:0.5%)と11ヶ月連続のプラスを記録。PPIは同3.8%(予想:3.6%、前回:3.5%)となった。食品とエネルギーを除くコアインフレ率も同+1.0%となり、前回0.9%から拡大した。
- 中東情勢の緊迫化再燃による原油価格や非鉄金属価格の上昇が、関連物価の押し上げ要因となった。またAI需要に絡む半導体など電子部品の不足も一部業種の押し上げに繋がっており、今後も物価上昇基調が持続するか注目が集まる。

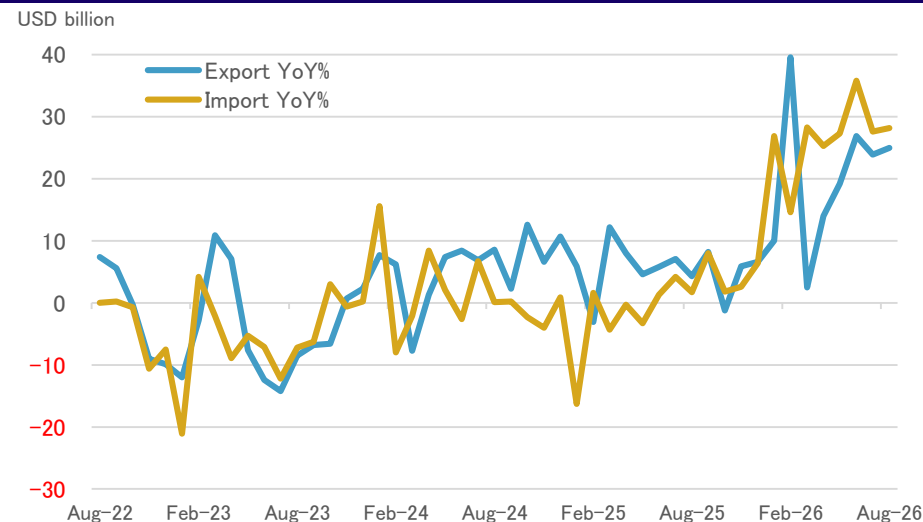
CPI/PPI推移(前年同月比)



輸出・輸入額と貿易収支の推移



輸出入推移(前年同月比)



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
9/7	6.7101	6.7130	6.7050	6.7106	6.7795
9/8	6.7105	6.7124	6.7099	6.7108	6.7804
9/9	6.7095	6.7099	6.7052	6.7079	6.7769
9/10	6.7085	6.7150	6.7050	6.7062	6.7766
9/11	6.7119	6.7138	6.7081	6.7096	6.7743

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
9/7	6.7064	6.7124	6.7059	6.7092	6.7121
9/8	6.7092	6.7115	6.7061	6.7068	6.7102
9/9	6.7068	6.7078	6.7031	6.7064	6.7052
9/10	6.7064	6.7150	6.7042	6.7144	6.7066
9/11	6.7144	6.7148	6.7087	6.7093	6.7113

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	9/7	LOW	HIGH	9/11
ON	1.3720	1.3710	~	1.4170
1M	1.4188	1.4180	~	1.4189
3M	1.4300	1.4300	~	1.4300
6M	1.4500	1.4500	~	1.4520
1Y	1.4800	1.4800	~	1.4800

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.7101	6.7150	6.7050	6.7096
100JPY/CNY	4.2987	4.3878	4.2962	4.3481
EUR/CNY	7.7947	7.8153	7.7842	7.7880
HKD/CNY	0.85602	0.85627	0.85513	0.85563
GBP/CNY	9.0705	9.0936	9.0616	9.0685

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	156.04	156.28	152.89	154.42
EUR/USD	1.1618	1.1654	1.1592	1.1612
EUR/JPY	181.24	181.47	177.86	179.31
GBP/USD	1.3513	1.3568	1.3491	1.3512
AUD/USD	0.7202	0.7238	0.7150	0.7157

(Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行